

φ 30 フロントフォーク (タイプ 1) & フェンダー取付ステーセット 取扱説明書

製品番号 06-01-0171

適応車種	モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~)
	(AB27-1000001 ~)
	モンキー (F1) (AB27-1900001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に行ってください。
- ◎当製品は、10/12 インチホイール用です。8 インチホイールは使用出来ません。
- ◎当製品に、ブレンボ社製 4P キャリパーを装着した場合、弊社製 10 インチチューブレスホイール (06-09-0211) の装着は出来ません。
- ◎フロントフォークの変更と共に弊社製ロングスイングアーム及び弊社製リアショックを取り付け、足回りのバランスを整えて下さい。
(※ノーマルスイングアームや 4cm/8cm ロングスイングアームとの併用は出来ません)
また、これらの足回りの変更によって車体の全高が高くなる為、ノーマルサイドスタンドでは対応出来ません。対応する長さのサイドスタンドを取り付けて下さい。
- ◎当取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業を行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

- インナーチューブ径φ 30 のオリジナルフロントフォークは、フリーバルブタイプの減衰力発生機構によりストロークの安定性を向上させ、リバウンド時のフロントにかかるショックを軽減します。
- DU メタルの採用により作動性を大幅に向上させ、レーシングユースにおいてもハイポテンシャルな構造となっております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、平坦で足場のしっかりしたところを選び、車両を安定させた状態で行って下さい。
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- フォークトップボルトを取り外す際にフォックスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分に注意して下さい。
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は取り扱い説明書又はサービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければその部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	φ 30 Front Fork R ASSY.	1	06-01-0069
2	φ 30 Front Fork L ASSY.	1	
3	フロントフェンダーステー	2	00-00-2240
4	フェンダーステーカラー	4	00-00-0525 (2ケ入り)
5	六角ナット 6mm	4	00-00-0128 (10ケ入り)
6	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10	4	00-00-0092 (5ケ入り)
7	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15	4	00-00-0132 (4ケ入り)
8	プレーンワッシャ 6mm	4	00-00-0086 (10ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○③フロントフェンダーステーとボトムケースの間に④フェンダーステーカラーを入れ、⑦ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15 で取り付け、規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○別売のフロントフェンダーを③フロントフェンダーステーの間にセットします。
⑥ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10 を、③フロントフェンダーステーに差し込み、フェンダー裏側に⑧プレーンワッシャ 6mm、⑤六角ナット 6mm で取り付けます。
⑥ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10 を規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドスクリュー
トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)

※フロントフェンダー取り付けは、フェンダーの説明書を参照して下さい。



○φ 30 フロントフォークキットを取り付けの方は、次にキャリパーセットの取扱説明書を参照し、作業を行って下さい。

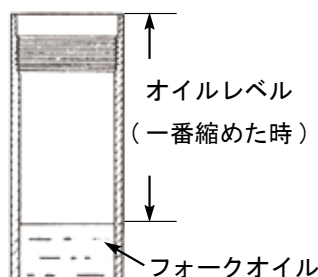
フロントフォークオイルの交換要領

1. トップブリッジ、ステムの割り締めボルトを緩めフォークを取り外します。
(フォークトップボルトを緩めてからフォークを外して下さい。)
2. トップボルトが飛び出さない様に注意してボルトを外します。
オイルパン等を用意し、フォークを逆さにしてカラー、ジョイントプレート、スプリングをそれぞれ取り外します。
3. インナーチューブを伸縮させフォークオイルを抜き取ります。
(数分間インナーチューブを下側にし、放置して下さい。)
4. フロントフォークを立て、フォークオイルを注入します。

フォークオイル : 15番
フォークオイル量 : 128cc (1本)



5. インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜きます。インナーチューブを一杯まで縮め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認します。
フォークオイルレベル：115mm



6. フォークスプリングに付着したオイルを拭き取り、ピッチの狭い方を底に向けスプリングを入れます。ジョイントプレート、カラーを取り付けトップボルトを仮締めします。



※向きに注意

7. フォークをステム、トップブリッジに取り付け、トップボルトを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
トップボルト
トルク：20～24N・m (2.0～2.5kgf・m)